



荒池ふるさとクラブ通信



URL : <http://www.geocities.jp/araikefurusato/> E-mail : araikefurusato@hotmail.com
発行 : 荒池ふるさとクラブ 平成 23 年春季号 平成 23 年 3 月 12 日

第 14 号

「荒池ふるさとクラブ」の平成 22 年夏、秋及び平成 23 年冬の活動を紹介します

「荒池ふるさとクラブ」平成 22 年 7 月～平成 23 年 2 月までの活動は、夏は大変暑く、また冬は積雪が見られました。このような中、活動は会員の熱意と情熱で順調に実施できました。これらの中で、特に好評だったものを中心に紹介します。



1 月定例活動（1 月 8 日）竹林の整備の風景です。

水辺の生き物調査をしました。

7 月定例活動（7 月 10 日（土））は、水辺の生き物調査（水田と二つ池）を行いました。参加者は約 40 人で、午前中は田んぼの生きもの調査、午後は二つ池の生きもの調査とザリガニつりを行いました。結果は、メダカ、カダヤシ、ギンブナ、コイ、スジエビ、ヌマエビ、アメリカザリガニ等が確認されました。荒池の田んぼやため池が、生きものにとってすみやすい場所であるように願っています。



田んぼの調査（左）

何がいるかな（右）

昆虫生息調査をしました。

特別活動（7 月 24、25 日（土、日））は、参加者約 60 人で、荒池緑地昆虫生息調査を行いました。荒池周辺、コナラの広場周辺、栗林周辺に分かれて 3 班で調査し、その結果を整理し発表しました。その結果、カブトムシ、クワガタムシ、カミキリムシ、トンボ、チョウ、ガ等たくさんの昆虫を確認することが出来ました。この中で、カブトムシが例年より少なかったのが残念です。



調査風景です（左）

結果発表の様子です（右）

稲刈りとはざかけをしました。

10 月 9 日（土）は雨天のため 10 月 10 日（日）に、稲刈りとはざかけを行いました。稲の生育は順調でしたが、田んぼの排水がわるく、ぬかるむ状態での作業は大変でした。また脱穀、もみすりは 10 月 17 日（日）に行い、もち米 74kg、うるち米 93kg を収穫しました。無農薬、無化学肥料で行っている稲作は、4 年目をむかえました、大きな被害も無く収穫できたことに感謝しています。



ぬかるむ田んぼとはざかけ

脱穀（手前）ともみすり（奥）

果樹園の整備をしました。

11月定例活動(11月13日(土))は、荒池緑地南側の、果樹園整備を約40人の参加で行いました。当日は、梅、柿を中心に剪定をおこない、梅の木もすっきりした姿になりました、春に花が咲く頃、どのような姿になるのか楽しみです。



剪定方法の説明(左)

実際の選定風景(右)

餅つきを行いました。

12月定例活動(12月11日(土))に農業指導館実習室で餅つきを行いました。参加者は約60名で大盛況でした。餅は8臼つき、白餅、きな粉餅、大福餅、草餅、赤餅等をつくりました。草餅のヨモギは荒池緑地のものを使用し、あんをいれ草大福にしました。ヨモギの香がして大変好評でした。



餅つきの風景(左)

子供達はあんをこねて大福を作っています(右)

巣箱の制作と設置

7月18日(日)に巣箱を10箱作成し、この巣箱を2月12日(土)の活動で設置しました。この時、昨年設置した巣箱の確認を行い、9箱の内2箱にシジュウカラの営巣が確認されました。



巣箱の作成風景(左) 巣箱の設置風景(右)

荒池ふるさとクラブのホームページを活用しましょう

荒池ふるさとクラブのこれまでの活動内容と、これからの予定は、「荒池ふるさとクラブ」のホームページに載っています。参加できなかった時の活動確認や、これからの参加予定を立てる時に役に立ちます、大いに活用しましょう。ちなみにアドレスはこちらです。

<http://www.geocities.jp/araikefurusato/>



上図はホームページ「活動内容」の扉です。

今後の活動予定です。

私たちの今後の活動は、次のようなものを計画しています、参加をお願いします。

- ・3月12日(土)竹林と雑木林の整備
- ・3月20日(日)山野草の観察
- ・4月9日(土)山桜鑑賞と緑地内散策
- ・4月17日(日)竹林/雑木林整備

なお平成23年5月以降の活動は、H23年度総会にて決定します、少しお待ち下さい。

会費の納入をお願いします

「荒池ふるさとクラブ」は、皆さんの会費によって運営されています。来年度の会費納入をお願いします。会費は一般会員(大人)2,000円、もりもり隊(未成年)500円です。

あとがき

荒池ふるさとクラブが発足して7年が過ぎようとしています。会の活動は順調に発展してきました。

しかし、順調だからこそ、少し振りかえり見直すことも必要なのではと思っています。

